

ウイルスクリーン® α

ウイルスクリーンαは抗菌・抗ウイルス効果のある銅系化合物と、有機物を分解する光触媒膜との相乗効果により、ガラス面に付着するウイルスを99%以上減少(当社試験結果)します。

特長

1 SIAA認証取得(抗ウイルス加工)

「ウイルスクリーンα」は抗ウイルス性能と安全性について、SIAA(抗菌製品技術協議会)の基準をクリアしています。

2 優れた抗ウイルス・抗菌性能

蛍光灯やLED照明を照射することにより、わずか20分で99%以上のウイルスを減少させることが確認されました(当社試験結果)。

3 優れた耐久性

各種耐久性試験*の後であっても、可視光の照射によって、抗菌・抗ウイルス性能が認められました。

*各種耐久性試験:水浸漬試験、アルカリ溶液浸漬試験、ガラス洗剤浸漬試験、殺菌剤浸漬試験

4 透明性

ウイルスクリーンαはフロート板ガラスに比べて透明度はほとんど変わりません。

5 安全性・断熱性を考慮したバリエーション

複層ガラス、合わせガラスの製造も可能です。

用途

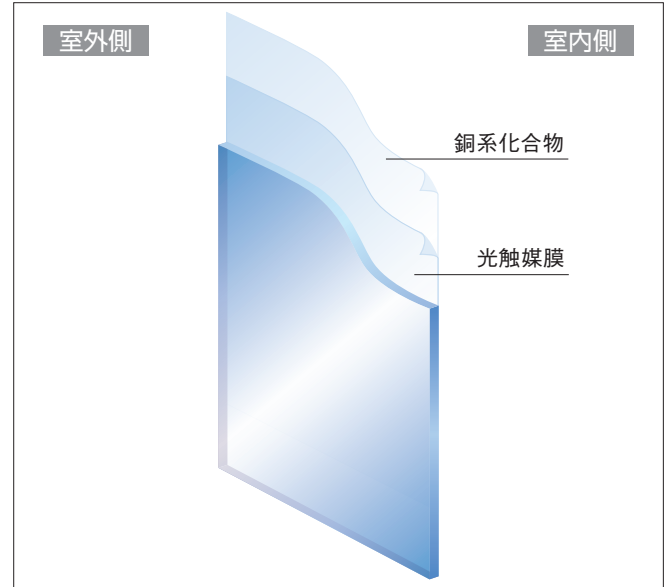
- 1 店舗、オフィス、工場などでの飛沫や接触に対策が必要な間仕切りなど
- 2 不特定多数の方が出入りする学校、公共施設や宿泊施設の窓や間仕切りなど
- 3 展示ケースや食品ケースのガラス扉など

●性能表

可視光	品種略号 構成品種	呼び厚さ (ミリ)	光学的性能							熱的性能	
			可視光			日射			紫外線 透過率 (%)	熱貫流率 W/(㎡・K)	日射熱取得率 η
			透過率 (%)	反射率(%) OUT	IN	透過率 (%)	反射率(%) OUT	吸収率 (%)			
ウイルスクリーンα	RSNFL4PCS	4	82.6	15.3	15.6	80.1	12.2	7.7	44.9	5.9	0.83

※本表の数値は、光学的および熱的性能を示す一般的数値であり、各製品の性能を保証するものではありません。

ウイルスクリーンα構造図



●豊島区役所(東京)

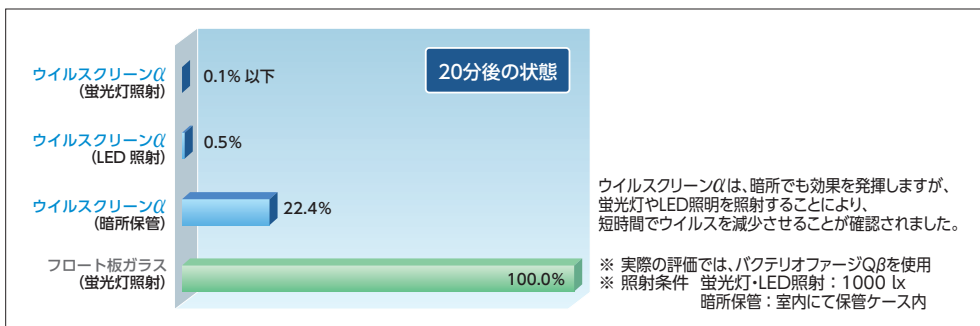
透明性の比較



●品種表

製品名	呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
ウイルスクリーンα	4	3,100×1,900	100×100

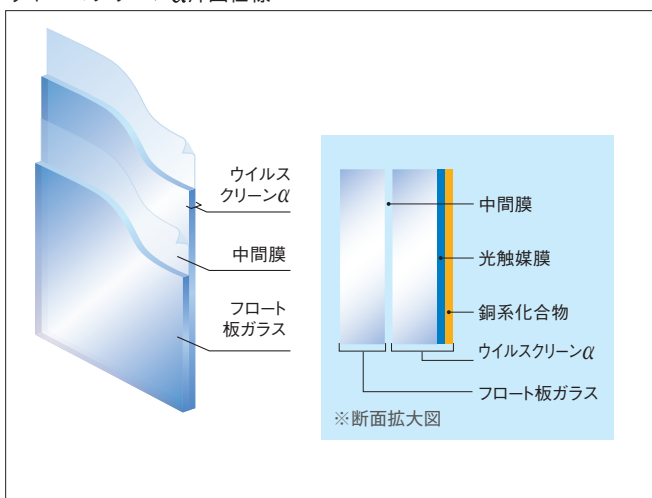
ウイルス残量データ(当社試験結果)



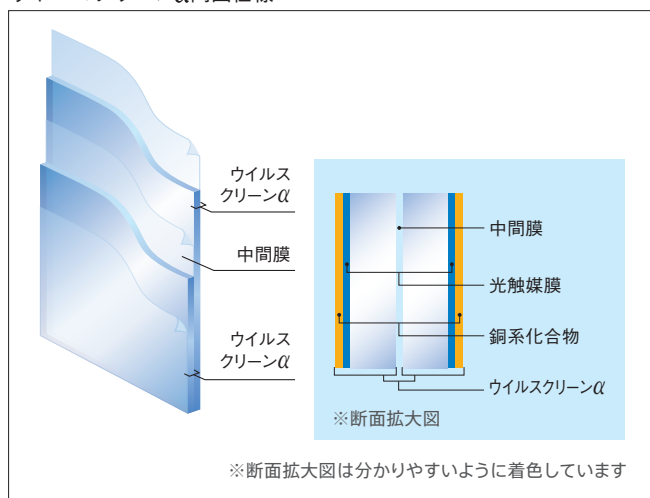
抗菌・抗ウイルス効果に安全性をプラス ウイルスクリーンα [合わせガラスタイプ]

ウイルスクリーンα合わせガラスタイプは2枚のガラスの間に中間膜を挟んだ製品です。万一、ガラスが破損した場合も破片の飛散や脱落がほとんどなく、衝撃物も貫通しにくく、被害を最小限に抑えます。

ウイルスクリーンα片面仕様



ウイルスクリーンα両面仕様



●品種表

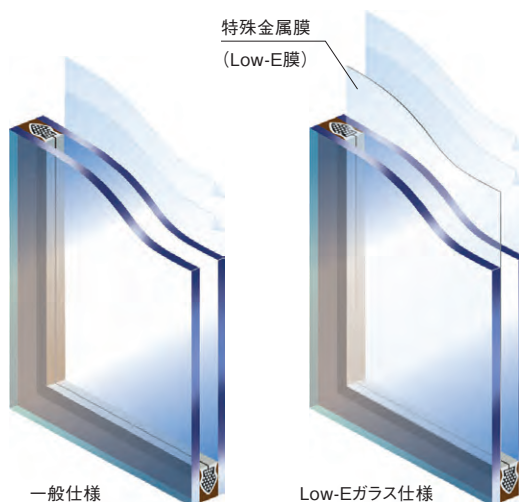
製品名	ガラス構成			呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
	室外例	中間膜	室内例			
ウイルスクリーンα (合わせガラスタイプ) 片面仕様	FL3	30mil	ウイルスクリーンα4ミリ	7.8	3,100×1,900	100×100
	FL4	30mil	ウイルスクリーンα4ミリ	8.8		
	FL5	30mil	ウイルスクリーンα4ミリ	9.8		
	FL3	60mil	ウイルスクリーンα4ミリ	8.5		
	FL4	60mil	ウイルスクリーンα4ミリ	9.5		
FL5	60mil	ウイルスクリーンα4ミリ	10.5			
ウイルスクリーンα (合わせガラスタイプ) 両面仕様	ウイルスクリーンα4ミリ	30mil	ウイルスクリーンα4ミリ	8.8		
	ウイルスクリーンα4ミリ	60mil	ウイルスクリーンα4ミリ	9.5		

30mil=0.8ミリ、60mil=1.5ミリ

FL=フロートガラス

抗菌・抗ウイルス効果に断熱性をプラス ウイルスクリーンα [複層ガラスタイプ]

ウイルスクリーンα複層ガラスタイプは抗菌・抗ウイルス効果はもちろん、断熱性に優れ、窓際の冷え冷え感や結露の発生を抑え、冷暖房費を低減します。Low-Eガラス仕様はさらに高断熱性に優れた製品です。



製品表示シール



※この表示シールが貼付されているガラス面に光触媒膜がコーティングされています。